

## 平成 23 年度 びわ湖大津秋の音楽祭 2011 事業計画

目的： 大津市中心市街地及びその周辺において文化・芸術活動を実施または振興を図っている団体等がびわ湖と比叡山の山並みの恵まれた自然環境や大津百町と呼ばれる歴史資産といったまちなかの資源と結びつけた文化・芸術活動を一体的に実施することによって、事業効果を相乗的に高め、文化・芸術活動の発展に寄与するとともに来訪者の増加による賑わいや回遊性の向上を図り中心市街地の活性化を目指す。

期間：平成 23 年 9 月 17 日（土）～11 月 5 日（土）〔50 日間〕

場所：中心市街地周辺に位置する文化・交流各施設

主催：びわ湖大津秋の音楽祭運営協議会 15 団体

（公益財団法人びわ湖ホール、株式会社しがぎん経済文化センター、大津まちなか食と灯りの祭実行委員会、大津ジャズフェスティバル実行委員会、関西電力株式会社滋賀支店、大津市民会館、株式会社まちづくり大津、スカイプラザ浜大津、奏美ホール、琵琶湖汽船株式会社、まちなか交流館ゆうゆうかん、財団法人滋賀県文化振興事業団、大津市伝統芸能会館、フィガロホール、京阪電気鉄道株式会社大津鉄道部）

## 内容：1 広報活動

「びわ湖大津秋の音楽祭」をひとつのブランドとして確立し、広報を行うことにより、市内のみならず、県外からの集客を図る。

- ① 各施設が行なう文化・交流事業及び中心市街地周辺で行なわれるイベントを一括掲載したパンフレットの製作・配布（市内各文化・交流施設、観光案内所、公共施設、JR、京阪各駅他）
- ② 湖岸道路へのフラッグの設置
- ③ 新聞広告
- ④ 秋の音楽祭ホームページの製作（びわ湖ホールにて製作）
- ⑤ その他各施設の特性を活かした広報活動

## 2 屋外特設ステージ連携事業

びわ湖を望むなぎさ公園おまつり広場において屋外特設ステージを設置し、運営協議会会員が単独または複数でコンサートなどを開催する。なお、協議会の企画専門部会で企画され協議会で合意された共同イベントについては、協議会予算から費用を負担する。



（参考）

※特設ステージ運営に含むもの

ステージテント設営、テント設営、電源設備、  
テーブル等保管倉庫設営、台風対策

※特設ステージでの準備可能物（予定）

- ①大テント（11,820×8,520×H5,400）②ステージ（5,400×7,200×H900）、
- ③照明（大テント常設 500W×10 基④スタンド 2 基（500W×1 基/スタンド））
- ⑤電源 10KW（※上記③の電気使用含む）、コンセント 4 口
- ⑥丸テーブル 10 台、イス 40 脚（最大）



## 平成23年度 びわ湖大津秋の音楽祭2011

### オープニングイベント「復興への音・びわ湖から届ける音のエール」事業計画

目的：びわ湖大津秋の音楽祭の開催を飾るオープニングイベント。会員が相互に協力し共同イベントを開催し音楽祭の幕開けをPRする。また、3月に発生した東日本大震災からの復興を祈り、びわ湖・大津から音楽を奏で現地へエールとともに元気を発信する。

日時：平成23年9月17日（土）15:00～17:00

場所：なぎさ公園おまつり広場

内容：

- ①ステージコンサート
  - ・ジャズをメインとしたチャリティー音楽コンサート
- ②東北物産市
  - ・多くの市民で賑わうびわ湖大津秋の音楽祭オープニングイベント会場で東北地方の農産物や特産品を販売し、東日本大震災の復興を支援する。
- ③湖岸回遊チラシの作成
  - ・湖岸を中心に当日に開催されるイベントを掲載した地図を作成、配付し、各種イベントの周知を図り、訪れる方々に一日を楽しく過ごしてもらう。

